

倉本長治 くらもと ながち 商業評論家。明治二十二年十一月十四日東京生れ（一八九一）。仙臺第一中學校卒業後山下汽船教習所公學校。東京商工會議所を經て雑誌『商店界』編輯（加はる）、大正十四年編輯長となる。その後廣告、宣傳のコンサルタントとして知られた。戦後昭和二十二年創刊の『商業界』主幹。

著書『商店はいくら儲けて良いか』戦時適正利潤と價格引上げ命令（昭和十四年十一月十二日昭和圖書株式会社）、『日本商人史考』（昭和十四年一月）『白商業界』（昭和十四年一月）『白商業界』エッセイ『ムスとヤダムス』（昭和五十二年二月）『白叢林書院』、『石田梅岩ノート』（第二刷・昭和五十四年一月）『白商業界』等。

